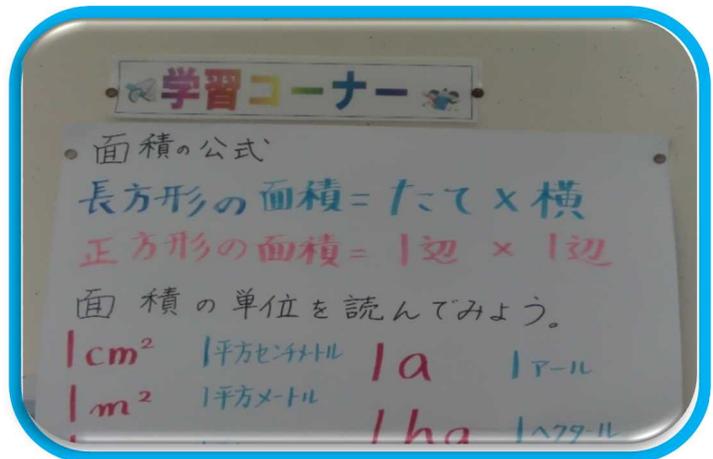


児童・生徒の実態

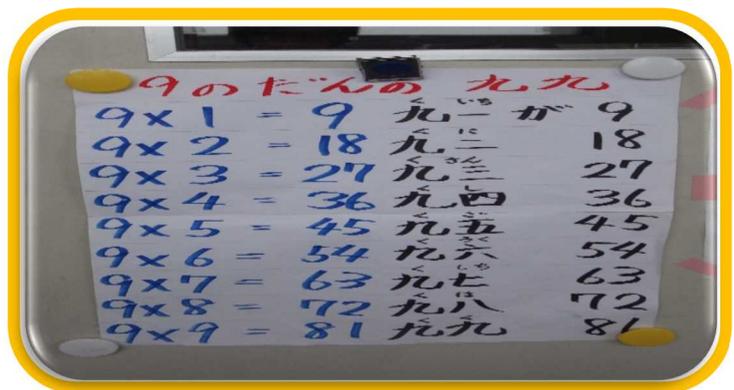
具体物や視覚的な情報を使い、繰り返し学習することで学習の定着を図る必要がある。

☆手立て

- ・ 掲示黒板に学習コーナーを設置し、学習していることをいつでも振り返ることができるようにする。



- ・ 教室のドアにコーナーを設置し、教室に入るときに必ず児童の目に触れるようにする。



- ・ 具体物を提示し、見たり触ったりして確認することができるようにする。

支援を受けてみて

- ・ 毎日教室に入るときに九九や漢字を読んだから覚えることができた。
- ・ いつも飲んでいいる牛乳の量と比べることができた。